

2017年度 3学期 始業式での学長挨拶

2018年1月11・12・15・16・17日

学生の皆さん、講師の先生方、新年明けましておめでとうございます。皆さんは、良い年をお迎えになりましたでしょうか？

成年生まれの私は、今年が6回目の年男です。この年齢になると自分の来し方を振り返ってみたくなるものです。

1回目の年男の時、小学校の児童会長・卒業生総代を務めた両親の愛犬でした。ところが、2回目の年男の時は、やっと卒業でき、仕事に有りついた野良犬のようでした。

3回目の時は、仕事を漁りまわる猟犬のようでした。4回目は、館の管理運営の仕事で、毎朝、館の庭を掃除する番犬でした。5回目は、様々な事と対峙する闘犬でした。負けることが多かったですが、胆力は鍛えられました。

海外青年協力隊でアフリカに出向いた青年医師の志を歌にした「さだ まさし」の「風に立つライオン」は、青年医師の気高き心を、「空を切り裂いて落下する滝のように 僕はよどみない生命を生きたい 風に向かって立つライオンでありたい」と歌っています。

年老いた犬となった私は、もうライオンにはなれませんが、「風に向かって立つ」心意気は持ち続けたいと思う年明けであります。

4月からは、ソフト歌謡・イキイキ体操・絵手紙・スマホの研究科・初級科実用仮名の教科を開設するよう準備を整えました。

新年度は老創立45周年の節目の年であります。老大事務室は、「健康と安全が1番」を合言葉に、老創で学ぼうとする皆さんをしっかりと応援していく心意気を申し述べ、3学期始業の挨拶といたします。